

事務事業評価表

○基礎情報

課名		教育総務課	作成責任者
施策目標	10	円滑に教育行政を進める	島津順

常勤職員		常勤職員以外			総従事者
管理職	左記以外	再任用短時間	会計年度任用職員	派遣職員	総人工
2 人	7 人	0 人	3 人	0 人	9.52 人

時間外勤務時間	
総時間	一人あたり月平均
2,994 時間	35.6 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	4次実施計画の 現状値	目標値 (R2年度)	実績値		
			H30年度	R元年度	R2年度
小学校の学校図書館の蔵書率100%の学校数	19校	19校	19校	19校	18校
中学校の学校図書館の蔵書率100%の学校数	5校	13校	8校	9校	7校
教育施設業務員に占める正規職員(再任用職員を除く)の割合	36/64	27/64	27/67	26/67	24/67
教育施策の点検評価の結果の施策への反映数	9施策	9施策	9施策	9施策	9施策
0	0.0%	0			

(施策のねらい)

1	理解され、信頼される教育行政の推進
2	教育行政の効率的・効果的な運営
3	教育効果を発揮できる環境づくり
4	学校備品などの適正管理・整備
5	0
6	0
7	0
8	0

(評価の見方) **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった

C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める

Z 未着手事業(計画していたが未実施に終わった)

A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった **B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める**

D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない

実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

2 政策的事業の実績(令和2年度)

事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do)											Check		Action	
No.	事務事業 (第4次実施計画)	施策	従事者数	会計区分	R元予算(円) R元決算(円)	R2予算(円) R2決算(円)	何・誰に対して どう働きかけた結果 どうなったか(生まれ (対象) (手段・方法) れた成果・効果)	事務事業の指標	R2目標値	R2実績値	評価	取組時間	事務改善	休・廃止
1	教育委員会表彰の事務	1	0.32	一般	389,000 322,680	339,000 172,804	新型コロナ感染防止のため、表彰式は見送ったものの表彰自体は実施したため、教育行政に功績のあった団体及び個人をたたえることで、被表彰者のモチベーションや資質の向上等につながった。	教育委員会表彰式の実施回数	1回	0回	A	変動なし		

2	小学校の大型備品等の整備	4	0.14	一般	2,380,000 ----- 2,379,551	6,894,000 ----- 0	年度末に向けて、児童用の机及び椅子について新年度用のものも含めて各校と調整を行いながら発注を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により納品に不測の日数を要することとなり年度内に納品が完了しなかった。	児童用机椅子買換組数	1,278	0組	C	変動なし		
3	小学校の創意工夫教育支援事業	3	0.15	一般	3,605,000 ----- 3,183,996	3,491,000 ----- 2,580,213	各学校が事業計画に基づき、学校や地域の特性を生かした、「特色ある学校づくり」、「魅力ある学校づくり」を推進するため、教員の授業技術の向上や学校環境の整備等を行うことができた。	創意工夫支援事業予算再配当校数	19	19校	S	変動なし		
4	中学校の大型備品等の整備	4	0.11	一般	2,324,000 ----- 2,323,674	2,712,000 ----- 0	年度末に向けて、生徒用の机及び椅子について新年度用のものも含めて各校と調整を行いながら発注を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により納品に不測の日数を要することとなり年度内に納品が完了しなかった。	生徒用机椅子買換組数	472	0組	C	変動なし		
5	中学校の創意工夫教育支援事業	3	0.21	一般	2,454,000 ----- 2,360,439	2,464,000 ----- 2,261,019	各学校が事業計画に基づき、学校や地域の特性を生かした、「特色ある学校づくり」、「魅力ある学校づくり」を推進するため、教員の授業技術の向上や学校環境の整備等を行うことができた。	創意工夫支援事業予算再配当校数	13校	13校	S	変動なし		
合計					R2予算(円) ----- R2決算(円)	5,014,036 ----- 15,900,000								

3 実施計画事業(政策的事業(政策的事業のない課はいは一般管理事務等))の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action)	
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、教育現場における新たな対応等が発生したものの、教育総務課において、安全な教育環境の充実に図り、円滑な教育行政の推進に取り組むことができた。小中学校の老朽化した机椅子の買換えについては、コロナ感染拡大の影響により事業者の納品が遅れ、事故繰越となったが、学校運営に大きな支障をきたすことなく実施することができた。また、学校図書館蔵書率については、小学校1校、中学校2校において蔵書率が100%を下回ってしまった。西浜小と鶴嶺中においては、蔵書数はそれぞれ増加したものの、学級数の増加による標準冊数も増加したため、蔵書率が100%を下回ったものであり、第一中においては、学級数の増加により標準冊数が増加したことに加え、蔵書数が減少したことにより、蔵書率が100%を下回ったものです。</p> <p>所属職員の時間外勤務時間数については、全体として824時間、1人あたり13.0時間増加している。これは、職員(1名)の育児休業による負担増のほか、コロナ感染拡大防止に係る予算措置・現場対応などの業務が増加したことによるものと考えられる。</p>	

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

No.	事務事業(事業がない場合は－)	事務改善の内容
	－	各政策的事業とも一定の成果が上がっており、今後も継続する必要があるため

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

No.	事務事業(検討事業がない場合は－)	休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載)
	－	各政策的事業とも一定の成果が上がっており、今後も継続する必要があるため